

平成27年度豆類振興事業の公募結果について

(公財) 日本豆類協会企画調査部

(公財) 日本豆類協会の平成27年度の豆類振興事業について、平成26年11月～12月にかけて当協会ホームページで公募したところ30の応募があり、この度、外部有識者からなる審査委員会において採択候補が選定されました。新規採択候補事業・課題は、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

今後、必要な手続きを経て正式に決定し、助成金を交付することとしております。

新規採択候補事業・課題一覧

[調査研究費 (雑豆需要促進研究)]

番号	応募研究課題名	研究代表者
1	アズキ色素による澱粉消化抑制機構の解明	東亜大学医療学部 健康栄養学科 准教授 廣田幸子
2	種々のいんげん豆に含まれる難消化性デンプンと健康増進効果	石川県立大学生物資源環境学部 食品科学科 准教授 松本健司
3	豆食文化の伝承をめざした幼児向け学習教材の開発	宇部フロンティア大学短期大学部 食物栄養学科 助教 山下晋平
4	埋もれた在来小豆を食卓へ	京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授 松井元子
5	幼児の食事における雑豆の活用に関する研究	東京未来大学こども心理学部 助教 西村実穂
6	雑豆の調理後の芳香が料理の嗜好に及ぼす影響	広島女学院大学人間生活部 管理栄養学科 専任講師 野村知未

〔試験研究費〕

番号	応募研究課題名	研究代表者
1	小豆におけるダイズシストセンチュウ抵抗性の選抜強化とDNAマーカーの開発 (H27～29)	(地独) 北海道立総合研究機構 十勝農業試験場研究部 研究主査 鴻坂扶美子
2	アズキ茎疫病菌のレース分布解明と検定法の改良 (H27～29)	(地独) 北海道立総合研究機構 上川農業試験場研究部 研究主任 藤根 統
3	能登大納言小豆の生産安定技術の開発 (H27～28)	石川県農林総合研究センター農業試験場 能登特産物栽培グループ 主任研究員 窪田泰之
4	丹波大納言の機械化体系栽培における大粒安定多収栽培技術の確立 (H27～29)	京都府農林水産技術センター 農林センター 作物部長 田中康久
5	花豆の高品質省力生産に向けた収穫・栽培方法の検討 (H27～29)	(地独) 北海道立総合研究機構 北見農業試験場研究部 主査 奥山昌隆

〔技術普及事業費〕

番号	応募事業名	応募団体
1	全国豆類経営改善共励会	全国新聞情報農業協同組合連合会
2	大豆安定生産促進事業	一般社団法人全国農業改良普及支援協会
3	国産大豆の品質等に関する情報の収集・提供事業	公益財団法人日本特産農産物協会
4	良品質豆類生産安定指導事業	北海道農業協同組合中央会

〔豆類生産対策事業費〕

番号	応募事業名	応募団体
1	豆類優良種子増殖事業	公益財団法人日本特産農作物種苗協会
2	雑豆原種等生産事業	十勝農業協同組合連合会
3	雑豆原原種及び原種生産事業	ホクレン農業協同組合連合会
4	雑豆新品種の開発普及事業	北海道豆類種子対策連絡協議会

〔豆類消費啓発事業費〕

番号	応募事業名	応募団体
1	豆類団体連携消費啓発事業	全国豆類振興会